

2018年10月18日(木)

¥3,500- (全席指定)

第18回

# しますえ・よしお コンサート

～あなたに聴いてほしい歌がある～

演奏：雄太とモンフレール

- ・百万本のバラ
- ・愛は貴方のように
- ・カミニート
- ・コンドルは飛んでいく
- ・北の螢 他

《賛助出演 朝吹タツヤ》

足利市民プラザ文化ホール 開場 / p.m. 1:30  
開演 / p.m. 2:00

主催：しますえ・よしお 足利の会

お申込・問合せ：0284-42-0294 (保々) しますえ・よしお 足利の会

## しますえ・よしお プロフィール

宇井あきら氏との運命的な出会いにより、「シャンソン」の道を志す。同氏の師事のもと、大学在学中より【銀巴里】に出演。並行して菅野光亮氏の指導も受け、NHKや民放各局のオーディションに合格。CD・レコード等を多数リリース。その楽曲は、ラジオ番組の主題歌やTVCMとしても使われ人気を博す。

海外においても1990年には、フランス公演を成功させ、ジャック・シラク元大統領からパリ市庁舎に招待を受け、直接の激励を受けている。

一方で全国各地でのコンサートやチャリティイベントも毎年開催。草の根活動としての「シャンソン」の普及、及び「歌を通しての心のふれあい」をライフワークとしている。

東京四谷二丁目にオープンしたシャンソニエ『蟻ん子』には、自身も週に2回ほどのペースで出演している。



## 朝吹タツヤ プロフィール



大学在学中よりシャンソンに魅せられ有馬泉、しますえ・よしお両氏の師事を受け、1985年より「銀巴里」に出演。

'86年には、しますえ氏と共に東京四谷にシャンソンライブサロン「蟻ん子」をオープン。圧倒的な歌唱力と軽快なトークで33年間、名実共に屋台骨を背負っている。

現在も蟻ん子でのレギュラー出演の傍ら、コンサート、ディナーショー、そしてシャンソンを愛する人たちへの個人レッスン等、八面六臂の活躍を見せている。

## 演奏者 紹介

### 雄 太(ピアノ)



国立音楽大学在学中より多くのクラシックコンサートに出演、研鑽を積む。その傍らジャズ・ポピュラー、特にシャンソンの情緒性に興味を持ち、卒業後はシャンソンを中心としたコンサート、ディナーショー、レコーディング等の活動に中心を置く。現在はシャンソンハウス「四谷蟻ん子」を中心に活躍中。新進若手ピアニストとして将来を期待されている。

### 上地康夫(ドラム)



小野潤とスウィングピーパーズの一員として、紅白歌合戦などのTV出演やレコーディング、コンサートなど多方面に活躍。また美空ひばり氏とは、専属のドラマーとして「東京ドームリサイタル」まで13年間活動を共にする。1995年にはカーネギーホール・ニューヨークフィルオーケストラと共演。現在はフリーランスで、ミュージカルやシャンソン等、幅広く活動中。

### 藤山正史(キーボード)



今陽子、榊原郁恵、鶴岡雅義と東京ロマンチカ等の演奏メンバーとして30数余年の経験を持つ。近年はシンセサイザーの演奏家としてシャンソンを中心に全国各地のコンサートやレコーディングに力を注いでいる。重要なサポートメンバーとして多くのバンドから絶大な信頼を寄せられている。

### 赤田浩卓(ベース)

クラシックを学ぶ傍ら、池田達也、金子健両氏にジャズの奏法、理論を学ぶ。国立音楽大学在学中よりウッドorエレクトリックベースの使い手としてジャズ、ポップス系のライブ、レコーディングの活動を始め、現在はジャズ、ポップス、タンゴ系等ジャンルを超えて演奏活動を行っている。

